



良いところ さがし

子供たちは休み時間に、よく校長室を訪れます。廊下にあるオリジナルのスタンプを押したり、飼育している川の生き物を見たり、楽器で遊んだり、絵を眺めたり、イラストを描いたり、本を読んだり、歴代校長やPTA会長の写真を見てあれこれ話したり、等々……。そんな時に子供たちの話し相手になったり、子供たち同士の話に耳を傾けたりしていると、子供たちなりに相手のことを考えたり、友達の良いところに気付いたりしていることが分かります。また、給食や掃除の時間に子供たちと一緒に活動したり、時々授業中に私が教室に行った際にも、お互いに助け合いながら、仲良く学習や活動に取り組んでいる姿を、よく目にします。

近年学校では「いじめ防止・いじめ対応」が最重要課題となり、日々担任を中心に子供たちの人間関係を注視しながら指導に当たっています。そのような状況の中では、どうしても以下のような内容のアンケートが頻繁に実施されています。

○誰かにいやなことをされていませんか？

○誰かにいじめられていませんか？

○困っていることはありませんか？ など……

上記のような質問に対しては、「別に無し」という以外はどうしても「～さんが～をするので嫌だ」「～さんの～をやめてほしい」といった回答となり、それを繰り返している子供たちには、自分自身の被害を防ぐための自己防衛的な感覚や被害を訴え主張する力が身に付き、その都度、自分を中心として、友達の嫌なところについて積極的に考えようとするにもなりかねません。

困っていること等についてできるだけ早く把握して、その子供の不安を取り除くことは重要であり、仙台市のいじめアンケートに加えて、郡山小学校でも独自に年に4回アンケートを実施しています。それ以外にも、各学級での担任による日々の観察やトラブルへの対応、担任以外にも気軽に相談できる体制整備など、子供たちの安全を守り被害を防ぐためには、どうしても必要なことではあります。

しかしながら、学級担任は日々、被害の訴えやトラブル対応にだけ意を用いているわけではありません。郡山小学校の子供たちの素直で優しい面を更に伸ばすため、お互いの良さを認め合う場面を意図的に設定しながら、前向きな指導も行っています。

私も校長として、今年度は「思いやり」にあふれた学校を目指すことを職員や子供たちに話しています。

いじめ等の防止や早期発見早期対応、子供たちの安全を守るための上記のような内容のアンケートは今後も実施していかなければなりません、それとは別に、各学級でも取り組んでいる「良いところさがし」の働きかけを校長室でも行いたいと考え、下記のような様式をスタンプコーナーの片隅に置いてみました。

子供たちが自分自身の良さを見つめ直したり友達の良さに気付いたりするための一助になることを願っています。

こんな子供になってほしいな！

小崎 功二

明るいあいさつ・笑顔いっぱい・夢いっぱい郡山小

「笑顔いっぱい」のためには、お互いに「思いやり」が必要です。そのために自分がしたことや、お友達ができていいなと思ったことなどがあつたら、私（校長）に教えてください。

郡山小学校の子供たちみんなが、優しく思いやりを持って笑顔でいてくれたらうれしいな。私も皆さんのために頑張りますので、協力してくださいね。

自分や友達のいいところを見つけて教えてね・

年 組 名前 ()

学校への御意見・御要望・校長に知らせたいこと 切り取り線

2021年8月27日 ()年 ()組 児童氏名

